

## 令和6年度市民予算枠事業(協働推進型) 評価一覧

〈別表1〉

採択番号	事業名称	提案者	内 容	評点	評定区分	来年度の意向
1	「美しい海をふたたび」事業 【通算19年目・通常版提案1年目】	渡し場かもめ会	高浜芳川緑地多目的広場の海岸線も含めた清掃活動や衣浦の海の環境保全の大切さを学ぶエコタンによる環境学習などの環境啓発活動を実施する。衣浦の海を巡る他市町の団体とも交流して、みなとまちづくり活動の活性化の一翼を担う。	96.83	A	終了
2	子ども防災リーダー養成事業 【通算12年目・通常版提案3年目】	高浜の防災を考える市民の会	「自らの安全は自ら守る」「地域の安全は地域で守る」という意識を高めるため、高浜市の将来を担う子どもたち(小学4～6年生)をターゲットに、講座や体験をとおして、防災・減災に対する関心・理解を深めるとともに、「大家族たかはま」の一員として主体的な行動できる能力を高めていく。また、子どもたちへのアプローチをとおし、保護者などの若年層へも浸透・行動喚起を促し、家庭(個人)・地域・学校の連携を深めた「生きた防災教育」を推進し、地域防災力の底上げを図る。	89.99	A	継続 (継続版として提案)
4	次世代を担う子ども若者の成長応援事業 【通算11年目・通常版提案2年目】	高浜(まち)づくり市民会議	アニメーション作品「シン・タカハマ物語 Story of Takahama」をとおして、子ども・若者の輪をさらに広げ、自主的に企画し、カタチにしていく取り組みや大人との交流などを通じて、さらに未来に羽ばたく人財の芽を育てていく。また、さまざまな関わりの中から、子どもたちのために汗を流していこうと活動する地域の大人を増やすこともめざす。	89.84	A	継続
5	高浜市中学生防災・減災アカデミー 【通算10年目・通常版提案1年目】	高浜の防災を考える市民の会	想定されている巨大地震に対して、まだまだ市民の意識が上がらない中で中学生が防災リーダーとして、あらゆる場面で顔を出すことにより市民の防災意識向上につながる。 また、子ども達が防災に関心を持つと、大人も一緒になって勉強する様になったり、小学校区の枠を超えて市内他校の人との交流ができ、児童に連帯意識がうまれるといった効果が見込まれる。	89.97	A	継続
6	多文化つながる事業 【通常版提案3年目】	公益社団法人 トレーディングケア	地域に住む多種多様な人々が安心して生活できるための居場所を作る。 ・食や農園を通じて交流を図る ・ごみの正しい捨て方を周知する など	93.00	A	継続 (継続版として提案)
7	高浜市消防団応援事業 【通常版提案3年目】	高浜市消防団 もりあげ隊	高浜市の安全・安心を守っている高浜市消防団員を確保するために、高浜市消防団に関わる行事や地域のイベントに出向き、チラシや啓発物を配布する。	93.50	A	継続 (継続版として提案)
8	高浜市三州瓦鬼師応援事業 【通常版提案2年目】	三州瓦鬼師応援隊	鬼みちまつりを開催当初の目的、原点に立ち返り、鬼あかり(ランプシェード)を通じて、市内外に「瓦(鬼瓦)」の素晴らしさを発信していくイベントとしてリニューアルする。	98.66	A	継続

9	サッカーを通じた、まちづくり事業 【通常版提案2年目】	特定非営利活動法人Sansyu-tacoba	学生への健全育成事業、食育講習事業、地域美化事業等を実施し、小・中学生とともにサッカーを通じたまちづくりを進めていく。	92.34	A	継続
10	未来につながる地産地消エシカル給食事業 【通常版提案1年目】	ナチュラルスクールランチアクション高浜	・市内の農地活用し、農業従事者から指導を受け、まちづくりパートナーと参加希望する地域住民が環境保全型農業にて野菜を栽培する。農地の整備から農作物の種まき、収穫までを行うことで、農業を通じて交流を図る。いずれは収穫した農作物を、小学校、中学校の給食に使用してもらう ・調理室を利用して講師を中心に参加者が農園事業で収穫した野菜で料理を作り、みんなで食べる。	54.51	C	継続
11	たかはま歴史探検隊事業 【通常版提案1年目】	たかはま歴史探検隊	・資料の収集や整理を行い、今後活用ができるようデータ化やファイルのフォルダ分けを行う。 ・アーカイブス写真展の実施やSNSでの資料公開といった、市民に「まちの自慢」を知ってもらう活動を実施する。 ・デイサービス等へ訪問し、資料を回想法に活かした取り組みを行う。	97.00	A	継続
13	絵本でつなぐ高浜市の魅力発信事業 【若者応援版提案1年目】	神谷冬也	市内に暮らす子どもたちに市への愛着を持ってもらうとともに、全国的に高浜市の魅力(瓦・鬼師の技術)を発信し、瓦文化や高浜市のファンを増やしていくために、鬼あかりをテーマとした絵本を制作し、普及活動も行う。	83.17	A	終了

市民予算枠事業（協働推進型）の採択に係る評定区分表

評定	評 点	次年度交付額の算定基準（上限額）
A	80点以上	初年度交付額の10分の10の額
B	60点以上80点未満	初年度交付額の10分の8の額
C	50点以上60点未満	初年度交付額の10分の5の額
D	50点未満	不採択